

## 第9章 文化・社会

外国語を勉強するというのは外国の「文化」や「風習」を知ることでもある。国際平和のためには、自国とは異なる習慣を理解するのみならず、それを受け入れる柔軟性や寛大さも要求されるだろう。英語学習が単に字面だけを訳すだけの機械的なもので終わるか、その先の文化交流にまで発展させていけるかはそうした覚悟と目標の度合いによるであろう。また、勉強とはそもそも「社会」を知ることである。読者のみなさんの当面の目標は英語の習得であろうが、単なる語学屋で終わってしまうのももったいない。

所詮、語学は学問のための手段であることを思い出し、言葉の向こうに存在する異国の世界への理解を深め、英語を通じて自国文化を紹介できるところまで持っていきたいものである。

### 【表現力チェック】

- 1. 「～するのが習慣だ」を **custom** を使わずに書くとしたら？
- 2. 「～するのはこれが初めてだ」を英語で言えるか？
- 3. 「日本の伝統文化」の英訳は？ 語順は？
- 4. 「個人より集団を重んじる」は英語でどう表現すればよいか？
- 5. 「経済大国」は英語で何と言うか？
- 6. 「土地が異なれば習慣も違う」は英語でどう表現すればよいか？
- 7. 「社会は厳しい」は英語で何と言うか？
- 8. 「生活水準の低下」は英語でどう表現すればよいか？
- 9. 「外見で人を判断する」「社会に出る」は英語で何と言うか？
- 10. 「少子化」「高齢化」は英語でどう表現すればよいか？